

令和 6 年度岐阜県小中学校小中学校教頭会 研究大会 アンケート集計

グループ協議で学んだことやグループの教頭に伝えたいことなどをお書きください。

第 1A 分科会 教育課程に関する課題 羽島郡教頭会

未来を切り拓く力をはぐくむ魅力ある学校づくり

～地域の教育力の向上を図る教育課程の工夫と幼保小中の連携と協働による学校教育の充実～

1G	・教頭の苦悩も多く、教頭を含めた、すべての職員が幸せになれる学校経営の必要性を学んだ。
1G	・つなぐについて様々な工夫があることを知りました。
1G	・県教委の高橋課長の指導から、私がやらなければならないことを改めて認識できました。まだ今の学校に今年来たばかりですが、残りの数ヶ月で何かを形にしようと決意しました。
1G	・カリキュラムマネジメントの大切さを学びました。
1G	・顔を合わせいろいろと話ができて良かったです。
1G	・つなぐ ということについてとても有効な論議ができました。他市町の教頭先生方との合流も学び大きなものでした。ありがとうございました。
2G	・交流、ありがとうございました。大変、勉強になりました。今後とも、よろしくお願いします。
2G	・小中間において、子ども同士をもっとつなげていけるとよいと分かった。その具体的な方法も交流から幾つか学ぶことができた。
2G	・それぞれの地域によって違いがあり参考になりました。地域の特色や学校ごとの強みを大切にしていきたいと思います。
2G	・つなぐ役割について、具体的な取り組みを多く交流することができました。自校に持ち帰って生かせることもたくさん教えていただき、とてもよかったです。
2G	・教員間を繋ぐ、生徒同士を繋ぐなど、具体的に学ぶことができました。
3G	・連携ができること、同じような悩みがあるので、1人でかかえこまず相談しあえると良いと思います。
3G	・地域での発表の場は、子どもの自信となる
3G	・幼保小の連携に関わる報告からグループ協議ができました。低学年で抱える問題の多くが、幼保段階で起きていること、そことどう繋ぐかが課題であることを再認識しました。
3G	・幼保小連携の就学指導、中学校の先も考えた就学指導について、各校の現状を踏まえて、具体的に考えることができました。話は盛り上がってよかったのですが、時間が短足りず、司会だったのですが、全員の方にお聞きできず、申し訳なかったです。
3G	・学校の実情がちがうと、色々な方法も変わると感じました。今日お聞きしたことで、自分の学校でできることをしていきたいです。ありがとうございました。
4G	・似たような悩みを、抱えて心強くなりました。互いに頑張ってください。
4G	・それぞれの学校の様子や同じ迷いや悩みをもってみえることが分かり、意見交換できありがたかったです。
4G	・それぞれの学校から学ぶべきことがたくさんありました。ありがとうございました。
4G	・2期制の話題になり、こういうところの働き方改革が効果的だと感じます
5G	・同じ悩ましさの中で模索されていることが伝わり、心強く思いました。
5G	・自校が取り組む教育を整理すること。新たな仕組みを作り、改善、見直しをすることが大切である。
5G	・教頭が、動きを作り出し、いかに軌道にのせるかが大切だと思いました。
5G	・上記と同じ
5G	・地域とのつながりを大切にすることと学校とのバランスをとっていくこと
6G	・他地区の方々の話は方々やアイデアの面でたいへん参考になった。
6G	・それぞれの学校の課題や成果を交流できとても勉強になりました。ありがとうございました。
6G	・つなぐ役割は教頭であるが、任せるところ、できることなど、精選して、持続可能にしていきたい。
6G	・今後の地域活動について、子どもたちにとって、本当に必要な活動に絞り、持続可能な活動にしていくなために、教頭としてさらに頑張っていけないと感じました。ありがとうございました。
6G	・子どもが地域の中で生きる 1人として自分の生き方を考えていけるよう人やものとのかわりをコーディネートしていきたいと思いました。
7G	・小中連携を本当に充実させるためには、小中の教頭が密な連携をとり 9年間を見通したカリキュラム原案を作ることが重要だと学びました。また、教頭は教務や生指主事を生かして組織的に行うことが重要であることも学びました。
7G	・県内それぞれの学校で様々な取り組みがなされていることがわかりました。地域も違えば、校種も違うのですが、教頭として大切なことは、地域や校種間、連携機関など各所を繋ぐことだと再認識しました。自分の動きを見つめ直し、明日からの取り組みに励んでいきたいと思っています。

7G	・それぞれの学校の悩み、実践の具体など生の声を聞く良い機会になりました
7G	・校種や規模の違いがありましたが、それぞれの地域での実情や課題、それらを乗り越えるための工夫・改善が行われていることを知り、勇気づけられました。また、楽しみのある研究会となりました。
7G	・テーマに関わらず、いろいろなお話が聞けてよかったです。
8G	・多様な実情とそれに合わせた教頭先生方の工夫や御努力を学ぶことができました。ありがとうございました。
8G	・地域の違い、学校構造の違い、規模の違いはあれど、大切にすることは同じだと感じることができました。
8G	・義務教育学校や小規模校の取り組みから、本校の地域学習が少ないことがわかりました。来年度のカリキュラムに取り入れ、生かしたいと思いました。
8G	・地域の実態や学年の活動を意図的につないでいきたい、
8G	・「教師は風の人。地域は土の人」地域とのつながりを、もう一度、見直します。
8G	・付属の学校のお話は興味深かったです。地域という概念とは違う視点だったので勉強になりました
9G	・互いの学校の実態が異なる中で工夫したり、今後の方向性もすべて請け負うばかりがよいわけでないこと確認する部分もありました。
9G	・おもに、コミュニティ・スクールについて、各学校の実践を交流することができて、ありがたかったです。
9G	・学校運営協議会がバランスよくよりよいものになっていくように共に尽力しましょう。
9G	・貴重な各校の実践から、自校に生かしたいことがいくつか見つかりました。存続の難しい PTA を学校運営協議会の中に組み込むという考えはぜひ実現したいと思いました。
9G	・地域の特性による様々な教頭の働きかけが参考になりました。
9G	・地域連携は、学校や地域の実態により、教頭の役割も違う。更なる実践交流に学びたい。
10G	・カリキュラムマネジメントはすべて正しいことを取り入れるのではなく、学校の実情に合わせて改善を図っていくことが大切だと感じました。
10G	・とても実践に基づいた発言が多く、これからも連絡して、参考意見を聴かせて頂きたいです。自校の実践に合わせてマネジメント！ですね。
10G	・他の市町の取組や実態を知ることができ、ありがたかったです。いずれにしても、まずは自分の学校の実態を踏まえて、取り組むことの大切さを実感できました。
10G	・参集型、本当に良かったです。様々な意見を宝に頑張ります。
10G	・ギャップを埋める指導の大切さと難しさを共有できたと思います。児童生徒の実態、学校の実態、地域の実態を大切にしていきたいと思います
10G	・同じことで悩んでいることがわかり、安心しました。お互いに、健康第一つと頑張りましょう。
11G	・各校の規模や実態に応じた取り組みを聞いて刺激になりました。交流できてよかったです。ありがとうございました。
11G	・規模が違う学校で意見交流ができて 参考になりました
11G	・司会の教頭先生を中心に、楽しく奇譚のない意見が聞けてよかったです。つなぐということの他に、何でつなぐかも大切と分かった。
12G	・お互いにコーディネーター、マネージャー、ファシリテーターとして頑張りましょう。
12G	・地域との連携と児童生徒がアウトプットできるようになるための教科横断的な教育課程を作りそれを学校全体で運用できるようにすることが教頭の役割であること学ぶことができました。
12G	・マイサポーター制度はぜひやってみよう。つなぐことは教頭の役目としてがんばっていききたい。
12G	・夏休みにこども園の見学に行くなど、教頭が幼保小中の連携の場をコーディネートすることの大切さを学びました。
12G	・グループ討議でそれぞれの現場の様子や取り組みの交流ができ、一人職としてこうした機会はありがたいと思いました。
13G	・地域性や学校の違いはありますが、学校の核となるものを掲げら取り組んでいくことが大切だと感じました。
13G	・発表内容に関わることから、そこから広めた内容も話し合うことができ、良い機会でした。
13G	・コミュニティ・スクールのリーダー選びは大切だなとおもいました。地域とのつながりは、これからも大切にしたいと思いました。
13G	・学校事情がそれぞれの中で、色々な取組をされている話をお聞きし、大変勉強になりました。
13G	・皆様、とても大変そうですが、前向きにそして見通しをもって取り組んでいらっしゃいました。そのかげに、校長先生との協力や他の職員との擦り合わせもあり、私もそこを大切に、抱え込まないでいきたいです。私は常に校長先生と相談でき、幸せです。
14G	・自分だけじゃないな、踏んばらねばと思いました。
14G	・皆様の学校の取組をお伺いして、取り入れたいことがたくさんありました。

14G	・教頭の采配ひとつで、職員の働き方も変わるということを実感しました。アンテナを高くあげたいです。
14G	・教頭が精選していく必要があること等を学びました。働き方改革との両立も難しい課題であります。
15G	・教頭の業務と働き方改革のバランスをどうとるかが課題です。
15G	・市町によって、実態が違うので、実態に応じた教育過程を仕組みなくてはならないことを実感した。
15G	・様々な地域の先生方とお話をさせていただき、地域の繋がり方について学ぶことができました。
15G	・地域の状況に合わせて対応を考えなければならないことを学びました。グループの教頭先生からは貴重な意見を聞かせて頂きました。
15G	・色々な地域の実情を知る機会となり、良い経験となりました。
<p>要約(生成 AI:Microsoft CoPilot)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校経営と職員の幸福: 教頭の苦悩や学校経営の重要性について学び、すべての職員が幸せになれる学校運営の必要性を再認識しました。 ○ 「つなぐ」取り組み: 教員や生徒、地域間のつながりの工夫や役割の重要性について有効な論議が行われました。 ○ カリキュラムマネジメント: その大切さを学び、具体的な取り組みや改善方法について考察しました。 ○ 地域連携と教育: 地域ごとの特色や強みを生かした教育や連携の方法について学びました。 ○ 教頭の役割: 教頭としての役割や責任、具体的な行動について学び、今後の決意を新たにしました。 	

第1B分科会 教育課程に関する課題 不破郡教頭会

「園小中18まで」の連携の積極的な推進を図る教頭としての役割

～学校段階間の接続による課題の解決を目指して～

1G	・各項の様子がわかり参考にしてみえました。みなさんががんばってみるので励みになりました。
1G	・環境や規模の違う学校の実情が聞けて勉強になりました。自分の学校のよさを大切にさらにブラッシュアップしていこうと思います。
1G	・グループの先生方と学びを確かめあえたこと、有意義でした。感謝いたします。
1G	・垂井町の先生がいらっしゃったので、また、いろいろと教えていただきたいです。
2G	・管理職だけでなく担任レベルで交流が大切 その連携のコーディネートを教頭がする
2G	・地区の違う先生方との交流は、とても有意義であり、また刺激をいただきました。
2G	・それぞれの実情もよくわかり交流できたのはためになりました。
2G	・0ではない。子どもたち乗ります学びを止めない、更に伸ばしていくために必要だとあらためて感じました。ぜひ、動画を見て参考にしたいです。
2G	・皆さんそれぞれのお立場で頑張ってみることがよくわかりました。パワーをもらいました。
3G	・接続プログラムをつくり、見直して行くことが必要と教えていただきました。ありがとうございました。
3G	・多地域の取り組みを聞かせていただけるのは、自校の実践の参考になり、励みになりました。
3G	・様々な地区の取り組みや実態がわかってよかった。普段なかなかお話しする機会がないので、充実した時間となった。
3G	・大変有意義な交流になりました。
4G	・特別支援と不登校の対応が大きなテーマでした。
4G	・つながりをどう考えていくのか、どう関わっていくのかについて、改めて考える機会になりました。学校の職員みんながより理解できるよう、何かしていきたいです。
4G	・どの学校もよくやっているんだなと思いました。そこに、職員の意識や子どもの意識に着目することが実効性のある接続となると感じました。また、自分が気づいていなかった児童会と生徒会がつながるといいうプログラムは魅力的でした。やってみたいです。ありがとうございました。
4G	・人を育て協働できるように頑張りましょう。
4G	・それぞれの学校の教頭先生から、実情や取組、困っていることなどをお聞きしました。参集型の大会は、良いなと感じました。ありがとうございました。
4G	・各学校の接続の仕方や交流の仕方を自校にも生かしていきたいと思います。
5G	・先生方との交流で願いを共有することで負担感が乗り越えていけることを学びました
5G	・話を聞くだけではわからないことも多いため、教頭としてどう連携をコーディネートしていくかを常に考えていく必要がある事を学びました。
5G	・同じ学校規模の実践を聞いて参考になった。交流の目的や働き方を考えて、本校でも取り組みたい。
5G	・目的をはっきりさせて身のある実践にしていきます。教えていただき、ありがとうございました。
5G	・いろいろな地区の先生方と交流して、多くの視点で考えることがたくさんありました。刺激もたくさんいただきました。ありがとうございました。
6G	・義務教育学校の特色からそのよさを学んだ。
6G	・直接交流をさせていただいたので、それぞれの地域や学校の状況がよくわかりました。ありがとうございました。
6G	・自分たちの役割を確実に果たすことが子ども職員地域の幸せにつながると再認識できた。
6G	・校種の違う先生方の話は大変参考になりました。学校に戻って校区の園や小学校、高校と丁寧に連携を図りたいと思います。
7G	・お人柄の良い方々ばかりで、気さくに話し合えました。だからこそ学びのある話し合いになりました。ありがとうございました。
7G	・それぞれの取組を教えていただき、参加になりました。ありがとうございました。
7G	・各学校での取り組みが大変参考になった。特に、チーム担任制の実践は今後必要になってくると思っているため、興味深かった。
7G	・他校の中学校では、チーム担任制を積極的に取り入れて、実情に応じた取組を工夫しており、自校に生かしたあとと思いました。
7G	・連携は勿論、チーム担任制の理念と実践が勉強になりました。ありがとうございました。
7G	・学校をよりよい方向に進めて行くために校長先生と教頭が綿密に相談し、計画的に進めて行くことが肝要。
8G	・8Gの記録に記載。他地区の教頭と言いたいことが自由に議論でき、いい時間であった。
8G	・義務教育学校への、合併のお話をうかがい、興味深く拝聴しました。校種を超えて交流でき、有意義な時

	間となりました。
8G	・小中の連携のあり方について、他地区の先生の話から多くの事例を学ばせていただきました。
8G	・小規模校の先生方が多かったこともあり、行事を一緒に計画したり、実施する中で、先生方も子ども達の発達段階を知ったり自分の指導に活かせるよい場となることを学びました。
8G	・色々な学校の実情を交流することで、学校ごとに解決に向けての方法や取り組みを、学ぶことができました。
9G	・共通の支援の重視
9G	・地域によって様々な課題があり、それを交流することでとても意義のあるものでした。
9G	・各地域の課題などを交流することで共感ができ、明日からも頑張ろうと勇気と元気をいただきました。ありがとうございました。
9G	・他の学校の取り組み
10G	・各市町の取り組みなど広げていきたい。
10G	・勤務校の近くには高等学校もありますので、高校との連携も視野に入れていきたいです。市全体では学校数が多いので統一の様式など難しい面がありますが、せめて校区の教頭先生と連携しながら進めていきたいです。授業参観などは行っておきましたので、出前授業などはすぐにでも実施したいです。
10G	・環境に応じた教頭の役割の違いや大切さを改めて感じました。
10G	・提言の中にあつたように、園小中連携カリキュラムの作成に取り組むことの重要性を強く感じました。職員の負担感につながらないために、連携することのメリットを自分自身が職員に明確に伝えられるようにしたいです。
10G	・日々、教頭として職員、子どものために奮闘している。
要約(生成 AI:Microsoft CoPilot)	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 励ましと学びの共有:他の学校や教頭先生の取り組みを知り、多くの刺激や励ましを受けました。 ○ 環境や規模の違い:異なる環境や規模の学校の実情を学び、自校の良さを大切にしつつ、更なる改善を目指す意識が高まりました。 ○ 教頭の役割:教頭のコーディネート能力の重要性を再確認し、連携やつながりの大切さを感じました。 ○ 多様な意見交流:地区の違う先生方との交流が非常に有意義で、多様な視点から学ぶことができました。 ○ 具体的な取り組みの参考:チーム担任制や特別支援、不登校対応など、具体的な取り組みが参考になりました。 ○ 今後の改善と展望:学校運営や連携の改善点を見直し、今後の取り組みに活かす意識が高まりました。 	

第2分科会 子どもの発達に関する課題 高山市教頭会

個に応じた支援を行うための校種間等連携の在り方

1G	・それぞれの市町の特色も知ることができた。
1G	・学校規模により柔軟な連携、無理のない連携を模索することが大切であると感じました。
1G	・各校の取組やその意図、思いに触れることができました。たいへん参考になりました。実践を知る機会は貴重でした。
1G	・色々な連携方法や、組織のあり方を学べたので自校に持ち帰り、生かしたいと思いました。
1G	・各学校、市町の支援体制等について学んだ。
2G	・いろいろな学校事情があることがよくわかった
2G	・教頭の仕事は多岐にわたります。かかえこまず、とにかく、縦と横、関係機関との連携が必要です。
2G	・他校の実情が聞けて勉強になりました。
2G	・新しいアイデアをいただきました。また、皆さん、同じように頑張っていってほしいと感じて、励まされました。
2G	・他市町の実践をたくさん知ることができ、ありがたかったです。参考にしていきます。
2G	・教頭は、外部との連携と校内の調整とたいへんですが、こつこつと進めていきたいと思いました。
3G	・おもしろかった！
3G	・ありがとうございました
3G	・特別な支援を必要とする子への個別の支援の難しさと適切な支援の大切さを学びました。
3G	・幼少の連携で職員研修として夏休みに開催できることを学んだ。職員が学び合うことを進めていきたい。
4G	・大規模小規模様々な実態があり、それぞれメリット、デメリットがあることを実感しました。特に児童間だけでなく保護者間の共通理解、保護者への指導、そして、時間をかけて成長していく子どものために、余裕のある空間、時間の確保が、共通して大切にしなければならない視点であると学ぶことができました。
4G	・様々な機関について知ること、そして連携することの大切さを学びました。
4G	・交流する中で、参考にしたい実践を多く聞くことができました。幼小の連携について、さらに充実させたいです。ありがとうございました。
4G	・市町や学校の環境の違いにより、支援の幅に差が生じていることを強く感じました。学校や先生の努力でカバーできることは行えるが、限界はあります。できる範囲でできることは行いたいです。
4G	・それぞれ学校の実態は違いますが、教えていただいたことを活かしていきたいです。
4G	・市町や学校規模など、様々なことのできることから始めていきたい。どの教頭先生も思いは同じである。
5G	・センター機能の活用等、大変勉強になりました。
5G	・学校だけで抱えず、専門の知識をもった機関と連携を図っていきたいと思います。
5G	・いろいろな実態に合わせたお話が聞けて良かったです。
5G	・他市の先生方のお話を聞く中で、やはり教員の資質向上、子どもたちの周囲の環境をいかに整えつつ、関係者が支援指導していくことの重要性を痛感しました。大変ベんきょうになりました。ありがとうございました。
6G	・教頭がいかにネットワークを広げられるかが大切です。
6G	・よい機会をいただき感謝しています。ありがとうございました。
6G	・改めて教頭はネットワーク作りが大事だと感じました。
6G	・教頭としてできることをたくさん教えていただき、参考になりました。ありがとうございました。
7G	・地区の特色から取組や課題は千差万別であることを感じました。その地域の人々の思いを大切に地域の子を育てていきたいと思いました。
7G	・いろいろな話を伺って勉強になりました。ありがとうございました。
7G	・あっという間に時間が過ぎ、もっと話し合いたかったと思いました。ありがたい情報交流でした。
7G	・これまでの小学校や中学校の校内体制だけではなく、新しい校内体制を考えていかないといけないと思いました。ありがとうございました。
7G	・他市の実践や教頭の役割を学び、相談にも乗っていただき有意義な時間でした。
8G	・各地区の苦労と工夫が分かりました。
8G	・それぞれの学校がいろいろな課題を抱えているが、みなさんが努力、工夫されていることがよくわかった。刺激になりました。
8G	・地域によつての課題があることもよくわかりました。さまざまな課題克服のために取り組んでみえることが、取り入れていきたいと感じるものが多くありました。

8G	・他地域での取り組みを学ぶよい機会になりました。ありがとうございました。
8G	・多くの体験、対策を聞くことができ、参考になりました。
9G	・通常学級の子供たちも特別支援の視点で見ていくことが重要だと学びました。
9G	・色んな事例が知れて、見聞が広がりました。
9G	・勉強になりました。
9G	・市町の違う実態を知る事ができ大変参考になった。
9G	・それぞれの学校の状況を詳しく伝えていただき、内容が深まったと思います。
10G	・連携していく事が大切だとわかりました。
10G	・縦の連携だけでなく、横の連携を大切にしていきたい。
10G	・それぞれの自治体で学校を支える仕組みが異なることがわかりました。教頭先生それぞれ、日々ご苦労されていることもわかりました。
10G	・各学校、各市町のシステムや取組をお聞きでき、参考になりました。
10G	・他地域の実情を交流できありがたかった。
10G	・学校規模による実態を知ることができてよかったです。取り入れられること、改善することなどたくさん宿題をいただきました。
11G	・岐阜市の教頭先生とはよく交流をしますが、他都市の先生とはあまりしないため、本日は新鮮な気がしました。各校の規模や実態は異なるものの、自校にも取り入れたい内容が多くあり勉強になりました。
11G	・同じ悩みを抱えた教頭先生が語り合えてよかったです。
11G	・支援体制や人がいても、それをどう活かすかは私たち教頭次第だと思います。校種や規模が違えど、同じ志のある先生方ばかりで心強かったです。
11G	・他地区は恵まれているなど感じました。限りある資源本校でも活かしたいです。
11G	・対面で直接お話ができただことは、非常に学びが多かったと感じます。各市町の規模によって違いはあれど、参考になることが多かったので、今後に生かして行きます。ありがとうございました。
12G	・やはり直接合って交流することは大切だと思う。いろんな話が聞け苦労など共有できました。オンラインだと聞きづらいこともあるので。
12G	・同じグループの教頭先生と生の声で交流できたような気がします。お聞きしたことをぜひ本校でも活かしたいです。
12G	・話しやすい雰囲気、各々の学校の取組が交流でき、有意義な時間になりました。有難うございました。
12G	・それぞれの地区の学校の実態や取組やご苦労もよくわかりました。大変充実した協議になりありがとうございました。
12G	・他地区の実情や実践を交流でき大変有意義な時間でした。ありがとうございました。
12G	・地域や学校規模などでの違いはあるが、それを交流して共有できたのはありがたかった。教頭同士のつながりも大切だと感じた。
13G	・場や人材の確保や工夫を学べた。
13G	・専門機関の活用
13G	・勤務地(地域)によって、大きく異なることがわかった。それぞれの勤務先で精一杯対応する必要があることがわかりました。
13G	・不登校児への対応が話題の中心でしたが、子どもだけでなく、保護者の考えも多様化してきており、対応が難しいと感じました。だからこそ、関係諸機関との連携がより重要になってくると感じました。
13G	・さらに不登校生徒など個別の対応や連携、共有の大切さや難しさも感じました。ありがとうございました。
14G	・幼小連携を充実させていきたい。
14G	・どの学校も、不登校児童生徒や支援を要する児童生徒への対応に力を入れていることや、苦慮していることがわかりました。対応する人員の確保は、支援の充実、教職員の働き方改革に繋がると感じた。
14G	・それぞれの地区での取り組みが参考になりました。自校で実践していけたらと思います。
14G	・悩みや課題はそれぞれ学校によって違うが、参考になることがたくさんあった。本市、本校でも活用していきたい。
14G	・学校規模が違っても共通点はあることが改めてわかりました。
要約(生成 AI:Microsoft CoPilot)	
○ 市町の特徴と学校の実情: 各市町の特徴や学校の実情について学び、特に規模や環境に応じた連携の重要性を再確認しました。	
○ 教頭の役割: 教頭の仕事の多様性と、縦横の連携の必要性が強調されました。	
○ 具体的な実践と新しいアイデア: 他校の取り組みや実践例から新しいアイデアを得たり、自校での実践に活かせる貴重な学びが多かったです。	
○ 連携とコーディネート: 特別支援や不登校対応、教員や地域との連携についての重要性が再認識されまし	

た。

- **交流と励まし:** 他の教頭先生方との交流を通じて、多くの励ましと刺激を受けました。
- **ネットワークの構築:** 教頭としてのネットワーク作りの重要性が改めて強調されました。
- **今後の改善と実践:** 学んだことを自校に持ち帰り、実践に活かす決意が多くの教頭先生方から示されました。

第3分科会 教育環境整備に関する課題 加茂郡教頭会	
「子どもが安心して過ごせる学校づくり・環境づくりを目指して」 ～魅力ある学校づくりに向けた教育環境の整備～	
1G	・具体的な実践について学ぶことができました。
1G	・各校の実施から、たくさんのヒントをいただきました。
1G	・学校環境作業の話の中で、県教委の障害者就労オフィスなどが利用出来るなど、新しい情報がありた になった。市 P 連でPTAの任意加入問題などに取り組んでいる市があると聞き、うらやましかった です。
1G	・他校の状況を知り、共有、共感できよかったです。
1G	・市町ごとの工夫を知ることができて、勉強になりました。ありがとうございました。
2G	・提言の課題点を各市の方と交流できて大変勉強になった
2G	・部活動のことについて、地域移行はしていますが、学校とうまく連携することが必要だと感じました。
2G	・PTA の任意について あり方の事例
2G	・他校の状況をお聞きすることができて、とても勉強になりました。明日から、学んだことをいかしてい きたいです。ありがとうございました。
3G	・学校は地域のコミュニティーの中心であるよう、子供のために、保護者、地域を結ぶ役割として今後も 努めていきたいです。
3G	・地域によって、取り組みや環境が大きく違うことが分かりました。自分の学校で取り入れたいアイディア もいっぱい聞け、とても有意義でした。
3G	・地域によって、PTA 活動の形態が様々で大変勉強になりました。このような形で、他校の取り組みや内 容を知ることは勉強になります。自校に持ち帰り、参考にさせていただきたいです
3G	・地区によって進んでいるところ、本校と似ている状態の学校、教頭の大変さを共有できてよかったです。
3G	・PTA 活動の精選をよい関係の中でやってみえて、参考になりました。
4G	・様々な地域の教頭先生方と対面して交流でき大変有意義でした。ありがとうございました。
4G	・他地区の取組から、実践に生かせる交流が出来ました。ありがとうございました。
4G	・地域の実情に応じて、様々な工夫があり、参考になりました。
4G	・地域、学校規模いろいろですが、たくさん話が聞けてよかったです。もっと話がしたかったです。
4G	・共通の苦労がある中で各校での改善に向けた具体的な対策と以前として残る課題について知ることが できた。
4G	・人と繋がっていく、繋げて行くことが教頭の大切な仕事だと改めて思わさせていただきました。
5G	・地域によって違うことを知りました。
5G	・学校規模や市町の状況も違うが、課題は同じようなところにあり、こんご、共有することの大切さが挙げ られる。
5G	・教員も PTA も地域も、無理をしない活動を考えていきたいと思いました。
5G	・PTA の精選等、他校、他地区の実践を聞いて、参考にさせていただきたいとおもいます。
5G	・PTA の問題が一番の懸案事項となっていた。一度原点にかえり、PTA という形が本当に必要なのか、 親の会のようなものでもいいのではないのか、会費を集めずに運営することができるのではないのかとい うことを行政も含めて協議していく必要があると感じた。
5G	・それぞれの地域、学校種などの取り組みや課題など共有できて、とても勉強になりました。
6G	・PTA や各種会の存在意義を改めて考え、そのためにどうスクラップアンドビルトで精査し、質を高める のか、多様な考えに触れることができ、勉強になりました。
6G	・各地域で変えられないこともあるのでその地域の問題としてとらえました。
6G	・同じ苦労をしている。同志としてこれからもアイデアを出していきたい
6G	・みなさんが大変な思いをしていることが分かりました。参考になる情報をいただいたので、さっそく取り 組んでみようと思います。
6G	・PTA 役員半分ずつ交代制は、提案していきたいです。
6G	・いろいろと同じような悩みや所変わればの話題など、交流できました。ありがとうございました。
7G	・学校規模は違えど、それぞれに活動を工夫されていて、大変参考になりました。ありがとう御座いま した。
7G	・地域によって違うが苦労も喜びは一緒だと思いました。
7G	・各校の取り組みが参考になりました。
7G	・学校規模や地域によって課題が違いました。主体的に動けるように学校も協力したり連携したりしてい くことが大切。
7G	・他校の情報を持ち帰り、次年度に向けた改善に活かしたいです。

8G	・各学校の状況がわかってよかった
8G	・いろいろなアイデアを自校に生かしたいです。
8G	・課題解決に向けての実践的アイデアを交流する事ができてありがたかったです。
8G	・具体的な教頭の働きが分かり、勉強になりました。ありがとうございました。
8G	・同じような内容で悩んでいることが共有できた。
9G	・部活について、共有できました。ありがとうございました。
9G	・海津郡の思い切った PTA の取り組みを見習いたい。
9G	・それぞれの地域よっての対応が交流できた。PTA 活動については参考にしたい。
9G	・部活動の現状、PTA の先進的な動きを学ぶことができました。参考になりました。
9G	・PTA 活動の在り方、役員を選考等参考になることが多くありました。
10G	・いろいろな学校で PTA 改革が進んでいることがわかりました。ありがとうございました。
10G	・各校の教頭先生と交流することができ、よかった。
10G	・新しいアイデアや斬新な取り組みが参考になりました。
10G	・他校の実践が聞けて参考になった

要約(生成 AI:Microsoft CoPilot)

- **具体的な実践と新しいヒント:** 他校の取り組みから具体的な実践方法や新しいヒントを多く学ぶことができました。
- **学校環境と PTA 活動:** 県教委の障害者就労オフィスの利用方法や PTA 活動の任意加入問題など、新しい情報を得て非常に参考になりました。
- **地域と学校の特徴:** 市町ごとの工夫や各地域の取り組みを知り、自校に活かせるアイデアを多く得ることができました。
- **教頭の役割と連携の重要性:** 教頭としてのコーディネートの重要性や、部活動の地域移行に伴う連携の必要性を再確認しました。
- **共感と共有:** 他校の状況を共有し、共感を得ることで多くの励ましを受けました。
- **PTA 活動の精選:** 他校の PTA 活動の精選や具体的な取り組みを参考に、自校でも取り組む意識が高まりました。

第4分科会 組織・運営に関する課題 瑞浪市教頭会

『働き方改革』の視点をもった「人材育成」

1G	・ミニ研修の計画的実施が、本校でもできそうです。研修主事に提案してみたい。
1G	・授業を見に行く時間を生み出す支援、ベテランのそばで見させていただく研修など、とても勉強になりました。楽しかったです。
1G	・ボトムアップの職員研修をやっていきたいと思いました。
1G	・ミニ研修がとても勉強になりました。
1G	・時間を生み出す工夫、職員の力量を高めるための時間と指導力向上のための手立てを交流できたことはとてもよかったです。どこの教頭も悩みは同じだと改めて感じたとともにだからこそ自分も頑張れると思いました。
1G	・活発な討議のおかげでたくさんの視点やアイデアをいただきました。ありがとうございました。
2G	・運営面での取り組みを勉強しました。
2G	・皆さん、マンパワーの不足という課題に立ち向かっておられることが分かり、元気付けられました。
2G	・同じ思いの方が多く、少し気持ちが楽になりました。
2G	・行事の見直しや日課の工夫など参考になりました。
2G	・ありがとうございました。大変参考になる実践とともに苦労の共有ができ、有意義な交流ができました。
2G	・何気ない会話に、同じ苦労を感じつつ、ヒントを頂けたように思いました。ありがとうございました。
3G	・御嵩町の向陽中学校の働き方改革の取り組みが斬新で、とても勉強になりました。
3G	・様々な学校があり、斬新な取り組みを教えて頂き参考になりました。
3G	・みなさんの学校でのご実践、そして教頭職での悩みなどを交流できて大変有意義でした。ありがとうございます。明日から試したいものも多く、校長と話題にしたいと思います。
3G	・キャリアステージを自覚させ、常に管理職が意識して当たることの大切さを学びました。
3G	・規模や校種は様々でしたが、皆さん日々悩みながら取り組んでみえることが分かり、内容だけではなく気持ち的にも学ぶことができました。
4G	・メンター会の設定や時数のことなど、大変参考になりました。
4G	・これからの働き方改革や人材育成について学びが多かったです。明日から生かせること、来年度に繋げたいことが学べました。特に時数時間割など具体的に調べていきたいことがはっきりしました。ありがとうございました。
4G	・少人数で、他地域の方々が意図的にグルーピングされていて、大変参考になりました。自校で、ぜひ、まず校長に今日の内容を共有したいです。ありがとうございます。
4G	・学校課題や、研修の持ち方は様々であることを実感できた。同時にベテランと若手の意識もかなり違うため、調整して順次更新していきたい。
4G	・それぞれの学校で取り組まれていることが、大変参考になりましたし、刺激になりました。自分の学校ではまだまだできることはたくさんあると思いました。しっかり持ち帰って考えたいと思います。
4G	・教頭という立場だからこそできることがある。子どもや先生方のためになることなら、思い切って改革していかなければならないと思った。
5G	・教頭として同じ苦しみをもっていることを知った。自分の思いを共感的立場で聞いていただき嬉しかったし、安心して話すことができた。また、助言はデータをもとに説明いただき分かりやすかった。
5G	・お互いの悩みを表出でき、良い学びとなりました。ありがとうございました。
5G	・生徒指導のノウハウを伝えていく必要を感じた
5G	・いろんな学校の実態や運営方法について、大変参考になった。ありがとうございました。
5G	・たいへん良い会でした。参考になることばかりでした。
5G	・いろいろ苦労されている中、職員のことを考えてやっているの自分自身も頑張っていきたいです。
6G	・学校の規模や地域に寄って色んな違いがあることにびっくりしました。でも、誰もが同じ悩みを持って仕事をしていることに気づき明日からがんばります。
6G	・地区によって働き方改革へのアプローチが異なりました。参考にできることと、市に持ち帰って検討したいことがありました。この後の教頭会や役員会での話題にしたいと思いました。留守番電話や転送電話についても市教委へ要望したいです。
6G	・各学校だけの取組だけでなく、市としての取組も大きい。それでも、各校の実態をつかみ、教頭ができることを続けていくことが重要である。
6G	・教頭として、風通しのよい職員室を意識し、できることを工夫してやっていきたい。
6G	・困っていることは同じなので、相談し合えたりいいなと思いました。
6G	・今取組んでいることの意義を再考し、誰にとっても前向きになれるようにしていきたい
7G	・悩みを共有しながら、解決方法を検討することができ有意義であった。

7G	・期首面談、研修主事の活躍、働き方改革の捉えについて考えることができた。
7G	・学校規模や校長の運営方針によって違いはあるものの、同じ立場の方と意見交流出来て大変参考になりました。
7G	・若い先生に力をつけてほしい願いとその時間を生み出すことの大切さを学びました。
7G	・他校の実践や困り感を聞くことができよかったです。ありがとうございました。
8G	・同じような悩みを共有できる今回のような会では、いつも元気をいただきます。本日はありがとうございました。
8G	・若手育成と働き方改革
8G	・働き方改革と人材育成は地道に両立を目覚ましていくことが重要と再認識しました。ありがとうございました。
8G	・難しい課題ですが、各学校の取り組みから、学べて良かったです。
8G	・期首面談など他校の様子があった。
8G	・やりがいという切り口で、業務の項目を分類するという視点。
9G	・ありがとうございました。
9G	・各校の具体的な実践が聞けてとても参考になった。
9G	・どの学校でも、同じような悩みを抱えていることが分かりました。話題にも上がりましたが、物理的な働き方改革は、ICT が発達しどの学校もやり尽くしている感じがします。今後、どこをどのように改革していくが大切だなと思いました。
9G	・グループで一緒にさせていただいた学校での実践が大変参考になりました。
9G	・働き方改革はかなり進められてきているので、新たにはなかなか難しいかなと思います。でも、いかに人材育成をするか。他校の実践から学ばせていただきました。
9G	・中間層の育成について考える機会をいただきました。参考になりました。ありがとうございました。
10G	・それぞれの学校の実践が参考になりました。ミニ研修会を実施していきたいと思います。
10G	・働き方のアイデアをいただいたので、今後活かしていきたいと思います。
10G	・ミニ研修会の活用
10G	・自分の地区では聞けないようなことがたくさん聞けてよかった。
10G	・同上です。本当にありがとうございました。
10G	・研修主事による、ミニ研修が効果的だと学びました。
11G	・どの教頭先生も、忙しいと仰りながらも、教職員の皆様を大切にしてみえて、素敵だなと思いました。
11G	・人材育成も組織で動くべきだと言うこと。全て教頭が担っては人材育成に繋がらない。興味深く学べた。
11G	・年代層がまちまちではあるが、中間層の人材を育成していくことがだいじかだということかわ話題になりました。
11G	・他校の実践を教えていただき、大変勉強になりました。市町によって、かなり現状が違うこともわかり、参考になりました。
12G	・実践事例を沢山聞くことができ、参考になった
12G	・生徒指導、保護者対応で、紛糾してみえ、自分もがんばろうと思いました。ありがとうございました。
12G	・また、情報交換、交流をお願いします。
12G	・様々な学校の状況や大変さを共有することができ、貴重な時間でした。力が沸きました。
13G	・様々学校の実態がよくわかりました。また、問題点も共有できてよかったです。
13G	・学校の実態に沿った改革の重要性
13G	・各校、特徴ある学校でそれぞれ問題を抱える中ですが、率直に意見交流でき有意義でした。
13G	・学校によって違いはあっても、教頭という職の大変さを共有できました。

要約(生成 AI:Microsoft CoPilot)

- **実践と研修:** ミニ研修の計画的実施や職員研修のボトムアップアプローチが大変参考になり、自校での実践を検討しています。授業見学やベテラン教員のサポートなど、具体的な研修方法が学べました。
- **働き方改革:** 各校の働き方改革の取り組みや時間創出の工夫が参考になり、実際に取り入れていく意識が高まりました。特に御嵩町の向陽中学校の斬新な取り組みが刺激となりました。
- **教頭の役割と連携:** 教頭としての役割や連携の重要性が再確認され、特に職員間の風通しを良くするための工夫やコーディネーションの重要性が強調されました。
- **ネットワークと共感:** 他校の教頭との交流を通じて、多くの共感を得るとともに、役立つ情報やアイデアを共有できたことが励みになりました。
- **人材育成:** 若手教員の育成や人材育成のための時間創出の重要性が強調されました。中間層の教員育成についても具体的な取り組みが参考になりました。
- **学校運営と改革:** 学校運営に関する具体的な取り組みや日課の工夫が参考になり、実践に向けて多くのヒントを得ることができました。

第5分科会 教職員の専門性に関する課題 美濃市教頭会	
教職員の資質向上と職務意識の高揚 ～「自分で何とかする力」を子どもたちに付けるために～	
1G	・いろいろな学校の様子が教えて頂けありがたかったです。発見がたくさんありました。参集で行っていただけたおかげです。ありがとうございました。
1G	・研究討議、ありがとうございました。他市、他校の教頭先生方も同じような苦労や悩みを持っていると感じました。働き方改革で時間がない中でも、先生方がリフレッシュして元気に、学びながら働けるように教頭としてコーディネートしていきたいと思いました。ありがとうございました。
1G	・本日は、ありがとうございました。同じように日々職務に向かってみえる方々と話せて元気になりました。
1G	・話しやすい雰囲気の中、同じ教頭職として頑張ってみる先生方とお話できたことは、とても力をいただきました。遠くまで移動してくるのは大変ですが、今後も続けていきたいです。
1G	・他校の教頭先生方も様々な面で苦労してみえることがわかり、共感しました。研修の位置づけなど学校課題に丁寧に対応していきます。
1G	・各学校の実践や課題を伺い、大変参考になったり、同じ課題があることを知って励まされる思いになりました。貴重な機会、これからの自校の実践に活かします。
2G	・各校悩みは似ているな、と思い、同じ立場の人と顔を合わせて話せる機会がもてて、よかったと思いました。
2G	・いろいろな知識を得ることができました。ありがとうございました。
2G	・具体例をもとに話し合いを行えたので、大変勉強になりました。ありがとうございました。
2G	・話したことのない他の地区の先生方と話ができてよかったです。学校によっていろいろと問題は違うと思いますが、どこの教頭先生も大変だなと思うと自分も踏ん張らなければと思います。皆様、ありがとうございました。
2G	・それぞれの学校で同じような悩みを抱えて見えることがわかり、少し安心しました。また相談できればいいなと思います。
3G	・大変有意義な会になりました。ありがとうございました。
3G	・チームで取り組む。OJTで人を育てる。役割が人を育てる。リスペクトは大切にしたい。
3G	・同じ悩みを共有し、どう解決の道に進めると良いか話し合いができたことが良かったです。自分の実践に自信を持たれている方への対処などとてもわかりやすかったです。
3G	・グループの先生方のご経験から、明日からの研修のあり方について、多くのヒントをいただきました。大変ありがたかったです。
3G	・様々な見方があることを学びました。
3G	・仕事が職員を育てるのだと思います。任せて、見届けて、一人一人の職務意識とやりかりを成長させられるようにしたいです。
4G	・授業改善についてももう少し交流ができると良かったです。教頭としての悩みは同じだと思った。
4G	・どこの学校でも同じような悩みがあることがわかりほっとしました。いろいろな研修の実践内容を教えていただいたので、自校でも取り入れていきたいです。
4G	・やはり、研修は職員の必要感が不可欠であると感じました。職員みんなが学びたいと思える内容を研修とすることも大切だし、学ぶことに意欲的な職員集団をつくっていくことも大切だと感じました。
4G	・具体的なお話が聞け、とても参考になりました。
4G	・他校の事例や悩みが共有できたことは有意義でした。
4G	・同じような思いや課題を持ってみえる教頭先生方と話ができてよかった。ありがとうございました。
5G	・記録係なので記入しました。
5G	・どの学校も悩んでいることは同じなのだ再確認しました。今回のような機会を大切にしていきたいです。
5G	・共通の悩みもあり、指導力をあげる為の手立ても参考になりました。授業改善の視点は学校に持ち帰りたいです。
5G	・同じような悩みがあり、どのように対応するとよいか、どのように考えるとよいか等、学ぶことができました。
6G	・中学校では、委員会とは別に、生徒のやりたいことを行う時間を持っていることを知った。子供のやりたいに耳を傾ける事を自分も実現したいと思った。
6G	・教職員が活気ある取り組みをしていることが、とても参考になりました。来年から取り組みたいことが見出せました。
6G	・組織の活かし方が参考になった。
6G	・共通する悩みや実践などがあり、共感しあえたことがうれしかったです。

6G	・同様の悩みや心配があり、そのための対策が立てられていることに共感できた。有意義な時間をありがとうございました！
7G	・各市町の教頭先生と交流できて嬉しかったです。貴重な時間を過ごせました。
7G	・教頭の業務を見直し、何に力を入れるか。
7G	・自校や自分の課題について話し合えてよかった。
7G	・研修等を進めていく上で、時間の確保が課題であることが、どの地区でも同じであると感じました。
8G	・教職員の資質を高めるために、校務分掌をきちんと任せ、フォローしやり切らせること、そして価値付け、自己肯定感を育てること。交流から学ばせていただきました。ありがとうございました。
8G	・職員の専門性を生かした研修や、校務分掌で育てるなど、よい視点をいただきました。ありがとうございました。
8G	・資質育成のためには、研修の意義を理解させ、実践につなげることが大切だと感じました。
8G	・同じ悩みを持ってみえることが分かり、心強く思いました。日常が研修であることを大切にしていきたいと思えます。
8G	・若手職員の指導は座学よりも実践的な力を身につけさせる。若者は特に権利を大切にあげつつ、活躍の場を位置付ける。休む権利、研修を受ける権利、そして学んだことを学校内の校務分掌等で発揮してもらおう。ベテラン層は適材適所。
8G	・校務分掌をしっかりと行うことが、研修
9G	・テーマに沿っての情報交換は有意義。協議までいけなかったのは残念でした。
9G	・学校運営協議会のあり方を働き方改革に繋げたいという本校の課題への大きなヒントをいただきました。ありがとうございました。
9G	・研修のあり方について、教員が主体性をもつてのぞむ工夫を学ぶことができました。
要約(生成 AI:Microsoft CoPilot)	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 実践と研修: 各校の具体例をもとにした話し合いが大変参考になり、自校での実践に活かすことができそうです。ミニ研修や OJT での人材育成が有意義に感じました。 ○ 働き方改革: 働き方改革の取り組みが様々な学校で進められており、特に御嵩町の向陽中学校の斬新な取り組みが刺激になりました。 ○ 教頭の役割と連携: 教頭としてのコーディネートや連携の重要性が再確認されました。研修の位置づけや学校課題に対する対応も重要と感じました。 ○ 共感と共有: 他校の教頭との交流を通じて、同じ悩みや課題を共有し、励まされる機会となりました。リフレッシュや学びを意識した働き方が必要と感じました。 ○ 人材育成: 若手教員の育成やキャリアステージの自覚を促し、人材育成のための具体的な手立てを学びました。職員の専門性を生かした研修や校務分掌が重要だと再認識しました。 ○ 学校運営と改善: 学校運営に関する具体的な取り組みや改善点について話し合い、多くのヒントを得ることができました。共通の悩みに対する対策を共有し、有意義な時間を過ごしました。 	